



今後の機械系活動を考える
『 温 故 知 新 』

【座談会主旨】

一般社団法人実践教育訓練研究協会は、30周年を迎えることとなりました。人の一生に例えれば人生の中で一番光り輝き、躍進できる時です。当協会はこれまでの30年の活動実績を基に一昨年（27年7月24日）には念願でありました学術団体としての指定（日本学術会議協力学術研究団体）を受けることができました。これからますますの活動、社会的な貢献が期待される立場になりました。

本日の座談会は、実践教育訓練研究協会そして機械系部会をこれまでに牽引されてこられた先輩諸氏をお招きして、それぞれの年代における活動そして熱い思いをお話していただきます。若手会員の皆様とともに拝聴させて戴き、本座談会で実践教育訓練研究協会の理念、そして私たちの知らない歴史の再確認を行い、今後の学会活動の糧としていきたいと考えます。

新たな30年を目指して当実践教育訓練研究協会をさらに発展・飛躍させていきます。座談会では会場に参加された皆様とともに忌憚のない意見を交わしながら、実りのある成果を求めていきたいと考えます。

【日時】 平成29年8月26日(土) 10:20~11:30

【場所】 職業能力開発総合大学校
東京都小平市小川西町2-32-1 3101講義室

【パネラー】

印南 義雄氏 元実践教育訓練研究協会監事

中嶋 俊一氏 元実践教育訓練研究協会理事・元ジャーナル編集顧問

中村 佳史氏 元実践教育訓練研究協会理事・元機械系部会長、機械系幹事

菅野 金一氏 実践教育訓練研究協会理事・機械系部会長

【司会】

伊藤 昌樹氏（関東職業能力開発大学校）